

下顎骨骨折患者における骨密度と歯牙保有数の検討

2015年1月1日より2023年5月31日に当院でCTを撮影した下顎骨折の患者さん

研究協力をお願い

当科では「下顎骨骨折患者における骨密度と歯牙保有数の検討」という研究を行います。この研究は、日本医科大学武蔵小杉病院にてCT撮影し下顎骨折と診断された患者さんにおいて、CT上で歯牙保有数と骨密度を測定しその関係について研究するもので、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：下顎骨骨折患者における骨密度と歯牙保有数の検討
研究期間：倫理委員会実施許可日～2024年3月31日
研究責任者：日本医科大学武蔵小杉病院 形成外科 庄司真美

(2) 研究の意義、目的について

本研究の目的は下顎骨折の患者さんの歯牙保有数と骨密度を調査し、その関係について検討するものです。骨粗鬆症を基盤とし受傷する可能性のある下顎骨折の特徴について研究を行います。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2015年1月1日より2023年5月31日までに日本医科大学武蔵小杉病院にて、CTで下顎骨折の診断に至った患者さんの画像データを解析、研究します。
この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。
試料：CTで計測される歯牙保有数、骨密度
情報：年齢、性別、受傷機転、骨折部位、既往歴、等

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学武蔵小杉病院 形成外科 助教 庄司真美
〒211-8533 神奈川県川崎市中原区小杉町1-383
電話番号：044-733-5181（代表） 内線：3296
メールアドレス：sjmm@nms.ac.jp